

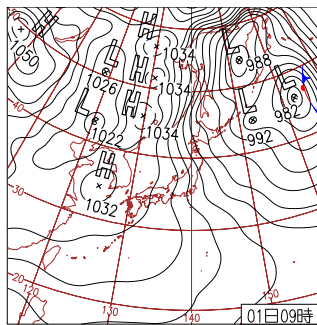
日々の天気図

No. 240

2022年 1月

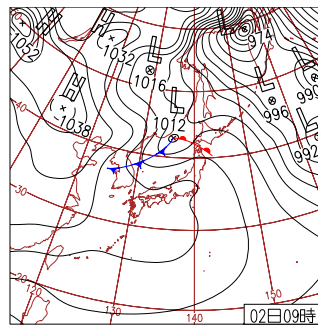
- ・6～7日、南岸低気圧により関東地方で積雪。スリップ事故多発。
- ・11～14日、急速に発達する低気圧や強い冬型の気圧配置の影響で、北陸と北日本で暴風雪や大雪。
- ・15～16日、南太平洋のトンガ諸島付近で海底火山が大規模噴火。各地で気圧や潮位の変動を観測。

(気象庁大気海洋部予報課)



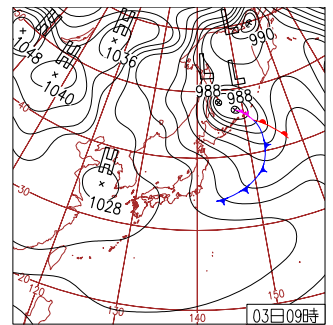
1日(土)大阪で初雪

強い冬型の気圧配置は西から次第に緩む。近畿以北の日本海側中心に雪となり、大阪で初雪。新潟県や山形県では非常に強い風の吹いた所も。九州や太平洋側は概ね晴れ。



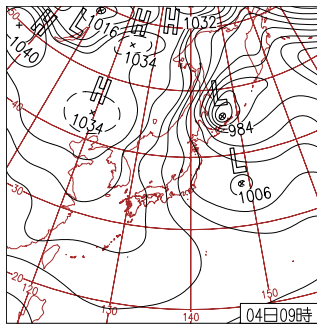
2日(日)銚子で初雪

前線を伴った低気圧が夕方以降、北海道を通過。前線や低気圧の通過により西～東日本日本海側と北日本は次第に雪や雨。沖縄・奄美は曇りや雨。西～東日本太平洋側は概ね晴れ。



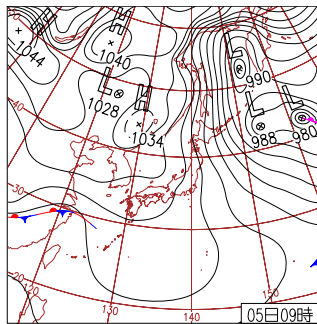
3日(月)冬型の気圧配置

冬型の気圧配置となり、東～北日本日本海側を中心に雪や雨。西日本と東～北日本太平洋側では概ね晴れ。沖縄・奄美は概ね晴れたが、湿った空気の影響で曇りや雨の所も。



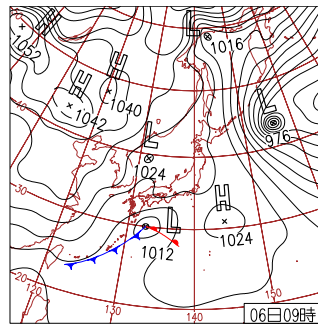
4日(火)小笠原村母島で震度5強

冬型の気圧配置が強まり北日本の上空約1500mには-12℃以下の寒気が流入。山陰以北の日本海側中心に雪。福島県松枝岐で日降雪量54cm。九州や関東、北海道太平洋側は概ね晴れ。



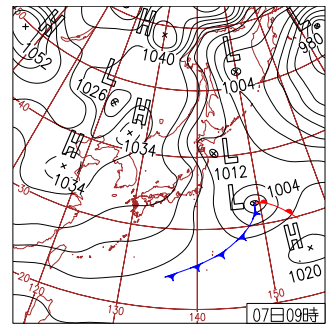
5日(水)冬型次第に緩む

冬型の気圧配置が次第に緩み、日本海側の雪の範囲は縮小。華南から東シナ海に前線が進み沖縄・奄美と西日本は次第に雨で山間部では雪。東～北日本太平洋側は晴れ。



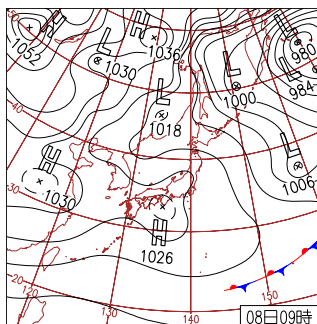
6日(木)東京大雪警報

四国の南を東進する低気圧や伊豆諸島付近の気圧の谷の影響により、九州から近畿太平洋側では雨、東海から関東南部で雪。東京では積雪10cmとなり4年ぶりの大雪警報。



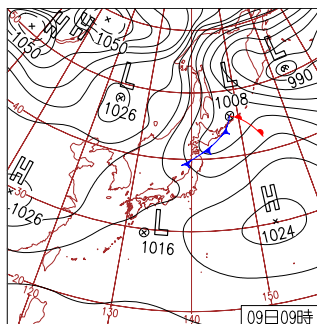
7日(金)関東で厳しい冷え込み

冬型の気圧配置となり、西～北日本日本海側は雪や雨、太平洋側は概ね晴れ。沖縄・奄美は気圧の谷の影響で曇りや雨。東京の最低気温-3.5℃、-3℃を下回るのは4年ぶり。



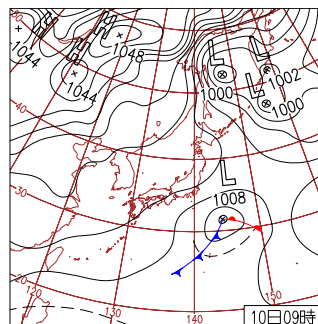
8日(土)冬型の気圧配置緩む

冬型の気圧配置は緩んだが、北日本日本海側を中心に曇りや雪が続く。沖縄～九州南部は気圧の谷の影響で曇りや雨。その他の地方は本州付近の高気圧に覆われて、概ね晴れ。



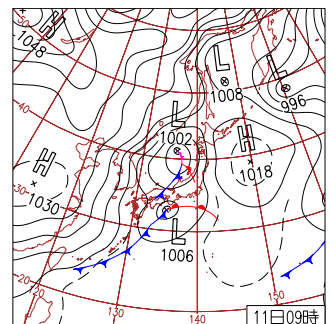
9日(日)秋田で強い雨や雪

寒冷前線の通過で、東～北日本日本海側は大気の状態が不安定。北日本中心に雪や雨。秋田県では雪を伴った強い雨や雪を観測。その他の地方は高気圧に覆われ概ね晴れ。



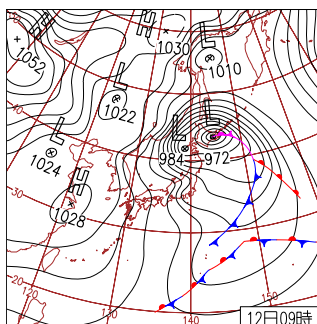
10日(月)大分と松山で初霜

中国と関東は気圧の谷や低気圧の影響で曇り、北海道日本海側は寒気の影響で曇りや雪。その他は大陸から張り出す高気圧に覆われ概ね晴れ。大分と松山で最も遅い初霜を観測。



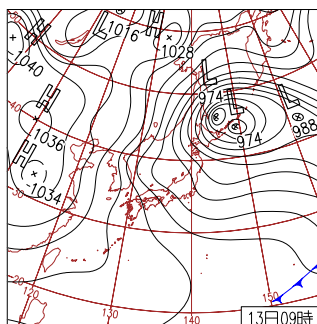
11日(火)全国的に荒れた天気

日本海と日本の南の低気圧が急速発達。北陸～北日本を中心に雪。西～東日本太平洋側は雨。鹿児島県、山形県、北海道で非常に強い風の吹いた所も。那覇市でヒカンザクラ開花。



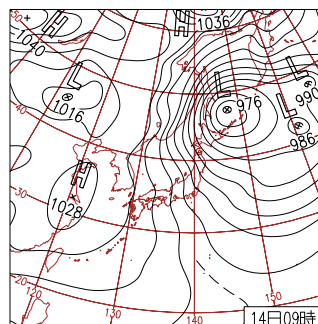
12日(水)北日本中心に大荒れ

発達した低気圧が北日本に停滞。強い冬型の気圧配置となり、北海道えりも岬で最大瞬間風速41.3m/s、北海道音威子府で日降雪量65cmなど、北海道で大雪、北日本中心に大荒れ。



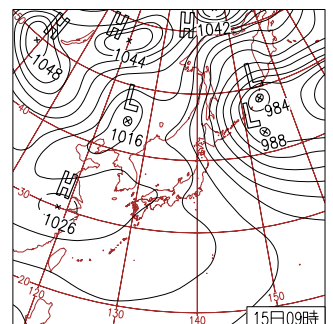
13日(木)日本海側で大雪

強い冬型の気圧配置続く。日本海側を中心に大雪となり、北海道では大荒れの所も。富山で「顕著な大雪に関する気象情報」を発表。鹿児島県桜島で平年より26日遅い初冠雪。



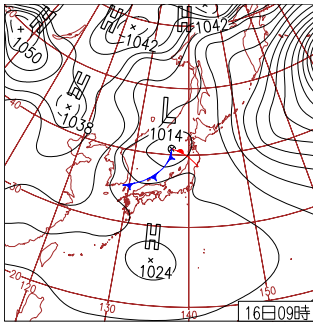
14日(金)京都で最深積雪8cm

北日本の上空約5000mに-36℃以下の寒気が流入、冬型の気圧配置が強まる。山陰以北の日本海側中心に雪。日降雪量は北海道深川57cm、岩手県湯田56cm。九州や関東は概ね晴れ。



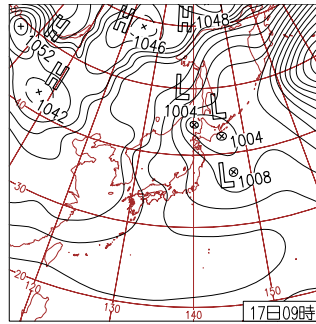
15日(土)トンガ海底火山噴火

冬型の気圧配置は次第に緩み、北陸～北日本日本海側の雪は午後には止む。その他の地方は概ね晴れたが、沖縄～九州は気圧の谷の影響で全般に曇りとなり所々で雨。



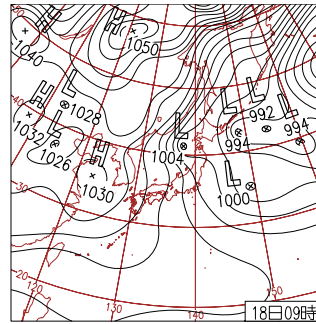
16日(日)潮位変動で津波警報

前線を伴った低気圧が日本海を東進し日本海側を中心に雪や雨。低気圧や前線に向かって暖かく湿った空気が流入し全国的に最高気温が上昇、3月中旬から下旬並の所も。



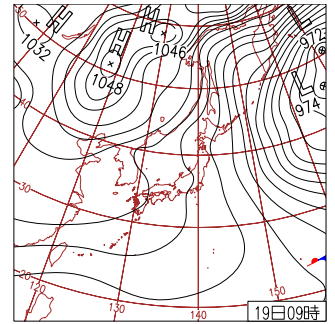
17日(月)再び冬型の気圧配置

冬型の気圧配置となり、北海道付近に二つの低気圧がほとんど停滞。西日本～東北の日本海側と北海道は雪や雨。沖縄・奄美は寒気や湿った空気の影響で雨。その他は晴れや曇り。



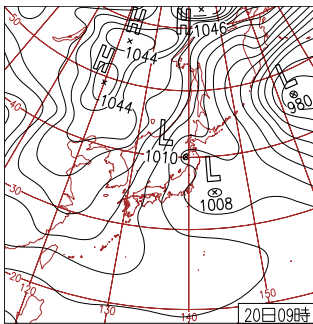
18日(火)奄美市でサクラ開花

九州～四国と関東は概ね晴れ。その他は、冬型の気圧配置や低気圧の影響で曇りの所が多く、日本海側を中心に大雪や暴風雪。新潟県関山では日降雪量55cm。奈良市でウメ開花。



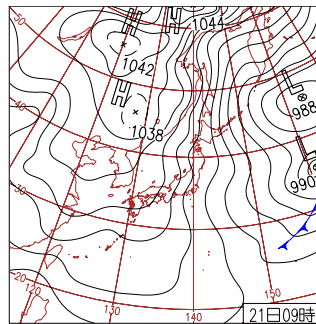
19日(水)宮古島市でサクラ開花

冬型の気圧配置は弱まったが、中国～東北の日本海側は曇りや雨。北陸や東北日本海側では一時的に雪の強まった所も。その他は概ね晴れ。宮古島市でヒカンザクラ開花。



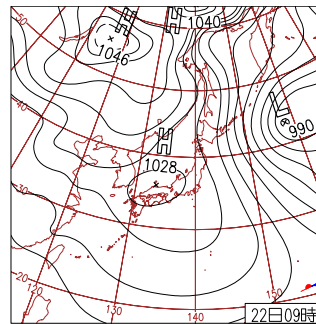
20日(木)秋田市で竜巻被害発生

日本付近は冬型の気圧配置。西日本～東北日本海側は雪や雨となり、福井県等では大雪の所も。四国や近畿、東北は太平洋側も雪。その他は概ね晴れ。鹿児島市でウメ開花。



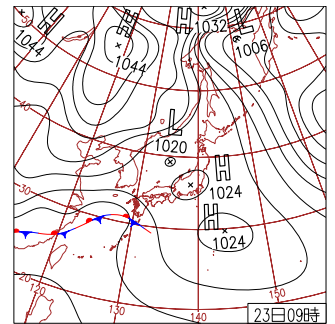
21日(金)全国的に冷えた1日

冬型の気圧配置が続き、西～北日本で雪。京都で最深積雪14cmの大雪。伊豆諸島南部でも降雪。その他は概ね晴れ。最低・最高気温ともに最も寒い時期を下回った地点多数。



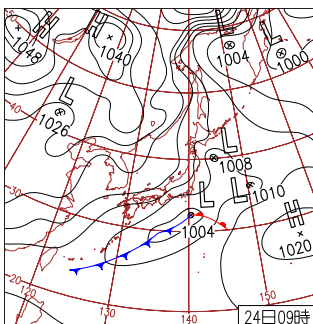
22日(土)九州で震度5強

本州付近の高気圧に覆われて晴れた所が多いが、沖縄～九州は湿った空気や前線の影響で次第に雨。北陸～北日本日本海側は寒気の影響が残り、曇りや雪。大分県と宮崎県で震度5強。



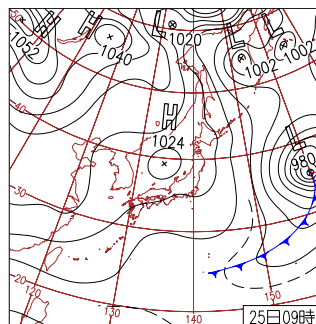
23日(日)福岡市でウメ開花

東シナ海の前線の影響で、沖縄～西日本は雨で、沖縄では激しい雨の所も。午後は東日本でも次第に雨や雪。北日本は晴れたが、日本海の低気圧の影響で夜は東北を中心に雪。



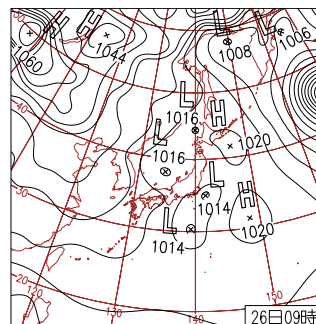
24日(月)網走流氷初日

日本の南の低気圧が、発達しながら夜にかけて日本の東へ進む。沖縄～西日本太平洋側は曇りや雨。本州の日本海側は寒気の影響により雨や雪。石垣市、宮崎市、長崎市でウメ開花。



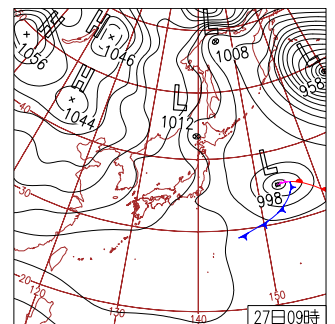
25日(火)寒気の影響弱い

日本海の高気圧に覆われ晴れた所もあるが、所々で曇り。東海沖に低気圧が発生し、東海～関東と伊豆諸島では午後から雨や雪。佐賀市と高知市でウメ開花。



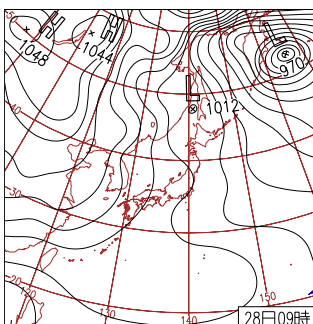
26日(水)銚子市でウメ開花

日本海の低気圧に向かって湿った空気が流入し、日本海側は雨や雪。沖縄や西日本～東北にかけての太平洋側は概ね晴れ。関東も午後から晴れ。最高気温は北海道を除いて3月中旬並。



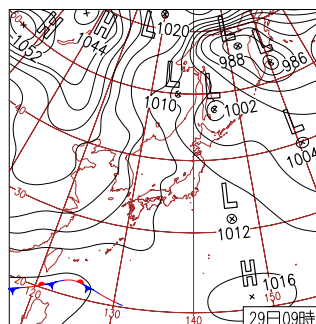
27日(木)石垣市でサクラ開花

沖縄～九州南部は気圧の谷や湿った空気の影響で雨。沖縄の最高気温は4月並。東～北日本日本海側は低気圧や寒気の影響で雪。青森県では局地的に大雪。その他は曇りや晴れ。



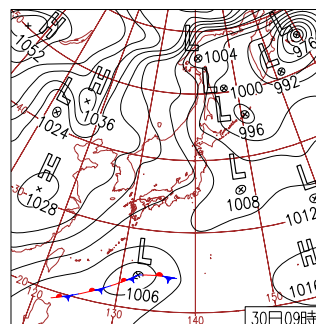
28日(金)下関市でウメ開花

冬型の気圧配置が続く。西日本と東～北日本太平洋側で概ね晴れ。北陸～北日本日本海側を中心に雪。沖縄・奄美は湿った空気の影響で曇りや雨。南大東村でヒカンザクラ開花。



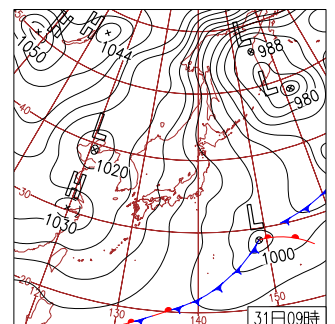
29日(土)冬型の気圧配置続く

冬型の気圧配置が続く、北陸～北日本日本海側は所々で雪や雨。東日本～北日本の太平洋側は概ね晴れたが、南西諸島や九州南部は、前線や気圧の谷の影響で所々雨。



30日(日)北日本に強い寒気流入

北海道上空約5000mに-40℃以下の寒気が流入。山陰～北日本日本海側は雪。東～北日本太平洋側は概ね晴れ。沖縄～西日本は低気圧の影響で曇りとなり、沖縄～九州では所々雨。



31日(月)奄美市でサクラ満開

冬型の気圧配置が強まり、日本海側は雨や雪。太平洋側は概ね晴れ。北日本中心に最大瞬間風速20m/s以上8地点。青森県酸ヶ湯434cmなど日最深積雪1月の1位の記録更新4地点。